



責任を持ってサービスを行う誓約を以下のように提案する

私は、プログラムが自分自身にも提供されるために、そしてサービスの努力を通して他の人たちが恩恵を受けられるようサービスを行います。私は次のようにサービスをし回復を
実践します—

1. このプログラムの真の力が、ミーティングメンバーの中に存在し、ハイヤーパワーとグループの良心を通じて表されるとことを確認しつつ。
2. 私たちのプロセスが、排除ではなくて包含であることを確認しつつ。グループの良心を形成する過程では、どのような決定も単なる多数決によるものではなく、グループのスピリットを反映したものとなるよう、少数意見に特別な思いやりと注意を払いつつ。
3. 個人よりも原理を優先しつつ。
4. プログラムメンバーとして自己の回復に努めることによって、サービスに適した人となるよう努めつつ。
5. ミーティング、インターグループ、リージョナル・コミティ、サービスボード、ワールドサービスといった全てのレベルで、経験と力と希望の分かち合いがスムーズに行われるように努力しつつ。
6. 様々な形態とレベルのサービスを引き受け、私の周囲の人たちには自身の能力に従って働いてもらいつつ。
7. 完璧にできない自分自身や他者を赦す気持ちを持ち続けつつ。
8. 私のサービスの地位を以下のために手放す気持ちでいつつ。即ち、一体性のため、かつ他の人たちにサービスをする機会を与えるために。金銭、財産、そして名声の問題を避けるために。そして自分の古い行動パターンを行動化するためにサービスを利用することを通して、自分自身の回復を失うのを避けるために一特に他者の世話を焼く、コントロールする、救助する、被害者になることで。
9. 信頼された奉仕者であることを忘れないでいつつ。私は支配しません。